



県民対話集会について
県民対話集会に対する知事の思いを伺いたい。

県民対話集会「あおばな」は、新しい青森県政推進の基盤となる事業です。この事業によって、新しい知事としてのリーダー像を追求し、県民の皆様との距離を縮め、政策をより県民目線で行うことで、県政を開き、県民主体の政治、そして青森県政を実現したいと考えています。


宮下知事

これまでの開催実績と県民から寄せられた主な意見について伺いたい。

県民対話集会「あおばな」は、県内各地においてこれまでに合計20回開催し、多様な意見が寄せられています。県民の皆様が地域を愛する気持ち、行き場のない 怒りや深い悩み、思いもかけないアイデアなど、毎回、私自身の知事としての活動言動に深く影響を及ぼしています。東北町で行われた「あおばな」では、世代を超えた居場所づくりについて取り組む地域思いの方々と意見交換ができました。大間町の「あおばな」では、TAC制度の理不尽さについて漁師たちの現場の声を聞きました。八戸市の「あおばな」では、IT 関連の企業の方々の集まりでしたが、子育て政策のヒントを得ました。中泊町の「あおばな」では、思いがけず津軽三味線を弾く経験をして、弘前市の「あおばな」では、子ども思いの保育園長の言葉に心を打たれました。青森市の「あおばな」では、知的障害者の方にこれまでの発言について指摘をされ、反省もしました。また、小中高校の「あおばな」では、対話の重要性について、実践を交えながら児童生徒に説明しています。私自身が素晴らしい経験をさせてもらっていると感じていて、確実に今後の政策に生きると思いますし、何よりも私自身が知事になるためのプロセスの一つだと考えています。今後も、寄せられた一つひとつの意見を大切にしながら、県政発展のための基盤として、この対話集会をライフワークとしていきたいと考えています。


宮下知事

**つるがや貴はネット・SNSでの情報発信にも力を入れています！
ぜひ覗いて、フォローしてください！**

皆さんの声を聞かせてください！

公式HP



X(旧Twitter)



Facebook



Youtube



りんごの輸出対策について

令和5年産りんごの輸出状況について伺いたい。

令和5年産りんごの9月の輸出実績は、財務省 貿易統計によると、輸出量が前年同月比210パーセントの2,117トン、輸出金額が前年同月比242パーセントの約10億4千万円で、輸出量、輸出金額ともに9月単月としては過去最高の順調な滑り出しとなりました。この要因として、本年産りんごは夏場の高温の影響などにより熟度の進みが早く、中生種の出荷が早めに進んだことや、産地が一体となって適期収穫と良品出荷に努めてきた結果、近年、食味が良好で高い評価を得ている「トキ」に対する台湾からの引き合いが強まった事などが考えられます。



観光国際
戦略課



台湾でのトップセールスの概要と、今後の台湾における輸出拡大に向けた県の取組について伺いたい。

台湾は、りんご輸出量全体の約7割を占める最も重要な輸出先であることから、10月に関係団体と連携し、私自ら、現地の百貨店等において、旬の「トキ」の美味しさ等を消費者に直接PRしたほか、経営者との意見交換を行い、輸出序盤の販売強化と、継続的な販売促進への協力を依頼したところです。併せて台湾の青果物流通関係者で組織される「台湾青森りんご友の会」に対し、青森りんごの一層の取扱い拡大を要望したほか、輸入検疫等を管轄する行政機関を訪問し、安全・安心で高品質な青森りんごの生産・出荷に向けた取組を報告するとともに円滑な輸出に向けた意見交換を行いました。台湾における青森りんごの輸出拡大に向けては、春節以外の時期の需要開拓や、若者を中心とした新たなファン層の開拓が課題であることから、小売店での試食宣伝等に加え、今後は台湾の航空会社や高級スイーツブランドと連携した情報発信、気軽に購入できるコンビニエンスストアのカットりんご商品の販売期間の拡大などに取り組む事としています。



宮下知事



建設業の2024年問題について

建設業の2024年問題に対する県の認識と、これまでの取組について伺いたい。

いわゆる建設業の2024年問題においては、来年4月から建設業の時間外労働に罰則付きの上限規制が適用されることにより、人手不足がより深刻化し、従来の工期や金額では工事ができなくなる可能性が懸念されます。建設業は、社会資本の整備やその維持管理だけではなく、災害対応や除雪を担う等、県民生活の利便性や安全・安心を確保していくための地域の守り手として不可欠な存在であり、生産性の向上や働き方改革の推進により、建設業従事者の労働環境を守りつつ、その役割を果たしてもらうことが重要であると認識しています。このため県では、時間外労働の上限規制に対する取組として、県内建設企業に対し、令和2年度から、建設業における働き方改革をテーマに、現場業務の効率化や時間外労働対策についてのセミナーを毎年度開催してきました。また、今年度は、厚生労働省が開設した青森働き方改革推進支援センターから講師を招き、時間外労働時間の上限規制への対応や助成金制度の活用について周知したほか、業務効率化に取り組む企業の具体的な事例を紹介するなど、県内建設企業に対して2024年問題への対応の一助となるよう取り組んだところです。



県土整備部長

県政報告会を開催します！

ぜひお越しください！

開催日時：2024年1月29日(月) 18：20より

開催場所：弘前市総合学習センター 1階 中会議室
(弘前市末広4-10-1 TEL:0172-26-4800)

<連絡先> つるがや貴 TEL:070-1140-0189

